

「第 34 回 港南区の歴史散歩」

1. 日時、コース

(1) 日時 : 平成 16 年 10 月 2 日 9:00~12:00

(2) コース : 上大岡久良岐の丘・古代遺跡と寺院~久良岐公園

京急上大岡駅 ⇒ 西福寺 (上大岡東 1-38) ⇒ 日行寺 (上大岡東 1-42) ⇒
十王堂跡 (上大岡東丘陵) ⇒ 真光寺 (上大岡東 3-1) ⇒ 平台遺跡 (上大岡東丘陵)
⇒ 久良岐能楽堂 (磯子区岡村 8-21) ⇒ 久良岐公園 (上大岡東 3-6) ⇒ 汐見台団地
(汐見台 1-7) ⇒ イトーヨーカ堂



注 1 : 囲み数字 (例=③) はスナップ写真に記載されている番号を示す。

2. 当日のスナップ

久良岐郡が地名として初見されるのは「日本書紀第十八巻」〈安閑天皇紀〉安閑元年(534)のことで武蔵^{くにのみやつこ}国造 笠原直使主が同族の^{おき}小杵と国造の地位を争い、調停の臨断により地位を安堵された御礼として^{よこぬ}横淳・^{たもはな}橘花・^{たひ}多氷・^{くらす}倉櫟の4ヶ所の屯倉^{みかど}を国家に奉じた。この倉櫟が久良岐であって、「続日本記」の神護景雲二年(767)の項に久良岐郡の人が自雉を朝廷に献上した時に「久良岐郡」の文字を表し始めたと言います。

久良岐公園は汐見台団地が建設された(昭和34年~42年)際、県住宅供給公社から公園用地として横浜市に寄贈され公園ができました。この付近には平台、大塚遺跡がありました。遺跡からの出土品は、現在汐見台会館内に保存展示されています。

(1) 上大岡東 1-2 付近
左の道、前方を左折
すると岡村天神へ



(2) 西福寺本堂
曹洞宗、昭和4年真鶴町
の西福寺を移籍し再建



(3) 日行寺入口
日蓮宗、昭和4年開創
現、堂宇は昭和47年竣工



(4) 日行寺の山門
前方、丘の上に真光寺
の屋根が見える



(5) 日行寺の境内堂を上がる
右手下に山門、遠くに丘の
先は東戸塚



(6) 十王堂免
坂の左手が十王免堂
前方の茂みが久良岐公園



(7) 高野山真言宗「真光寺」 南区の弘明寺に次ぐ古刹

ア、屋根の鴟尾
=屋根の装飾



イ、本堂、向拝
天井は釣燈籠か？



ウ、境内堂（観音堂）
総檜造八角堂、昭和 53 年竣工



(8) 真光寺の石仏
港南の石仏に記載
されてないが



(9) 久良岐能楽堂入口
ここは昭和 5 年に建てた
禅寺のあとを整備した



(10) 能楽堂、能舞台
能舞台は、昭和 40 年東京芸大
より譲受け、昭和 62 年整備れた。



(11) 久良岐公園の春、秋
ア、左=梅林の春、久良岐能楽堂は写真左奥
イ、右=大池周辺の秋、大池は梅林の手前



(12) 汐見台会館内展示品
上大岡 2 丁目～汐見台にあった
平台・大塚遺跡からの出土品

